

脱炭素火力プロジェクトの法務・制度対応

～水素・アンモニア専焼・混焼、CCSを中心に

長期脱炭素電源オークション、CCS 事業法を踏まえて～

— 講 師 —

アンダーソン・毛利・友常法律事務所 外国法共同事業

パートナー弁護士 宇田川 法也 氏

日 時 2026 年 1 0 月 5 日 (月) 午後 1 時～ 3 時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)
会 場 紀尾井フォーラム 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

[重点講義内容]

火力発電については、電力の安定供給の確保のために重要な位置を占めていますが、同時に脱炭素化に向けた社会的要請も存在しています。LNG 専焼火力の新設・リプレース以外にも、水素・アンモニアの燃料としての活用や CCS の活用も想定され、直近では、長期脱炭素電源オークション第 4 回募集に向けた制度見直しや CCS 事業法の全面的な施行が行われています。

本講義では、本年 6 月まで資源エネルギー庁において日本政府の政策に携わってきた講師が、水素・アンモニアや CCS の活用を中心としてプロジェクト組成にあたっての課題や検討事項を解説します。

1. 脱炭素火力を巡る政策動向概観
2. 長期脱炭素電源オークション第 4 回募集に向けた制度見直し
 - (1) LNG 専焼火力
 - (2) 水素・アンモニア専焼・混焼
 - (3) CCS 付火力
 - (4) その他: 蓄電池、洋上風力
3. 水素社会推進法に基づく予備審査の導入
4. CCS 事業法全面施行
5. プロジェクト組成に向けた検討
 - (1) ブルーアンモニアプロジェクトの組成
 - (2) CCS プロジェクトの組成
 - (3) プロジェクトファイナンスの活用
6. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 宇田川 法也 (うだがわ のりや) 氏

主にプロジェクト・ファイナンス、PPP/PFI、ストラクチャード・ファイナンス、ファンド取引等の金融取引を取り扱っている。資源・エネルギー分野においては、再生可能エネルギー発電事業に関するスキーム構築、契約交渉等に関与し、データセンターの開発、屋根貸し方式による太陽光発電施設の導入など、豊富な経験を有している。2024 年 7 月から 2026 年 6 月まで資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 水素・アンモニア課 水素・燃料電池戦略室長を務めた経験を通じ、エネルギー分野における戦略的なアドバイスを提供している。

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信下さい。

■**ライブ配信について**

<1>Zoom にてライブ配信致します。

<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加下さい。

■**アーカイブ配信について**

<1>開催日より3～5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。

<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。

<3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通 信 欄	
-------	--

詳細・お申込はこちら↓ ■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階
Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp
※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 26544-E